

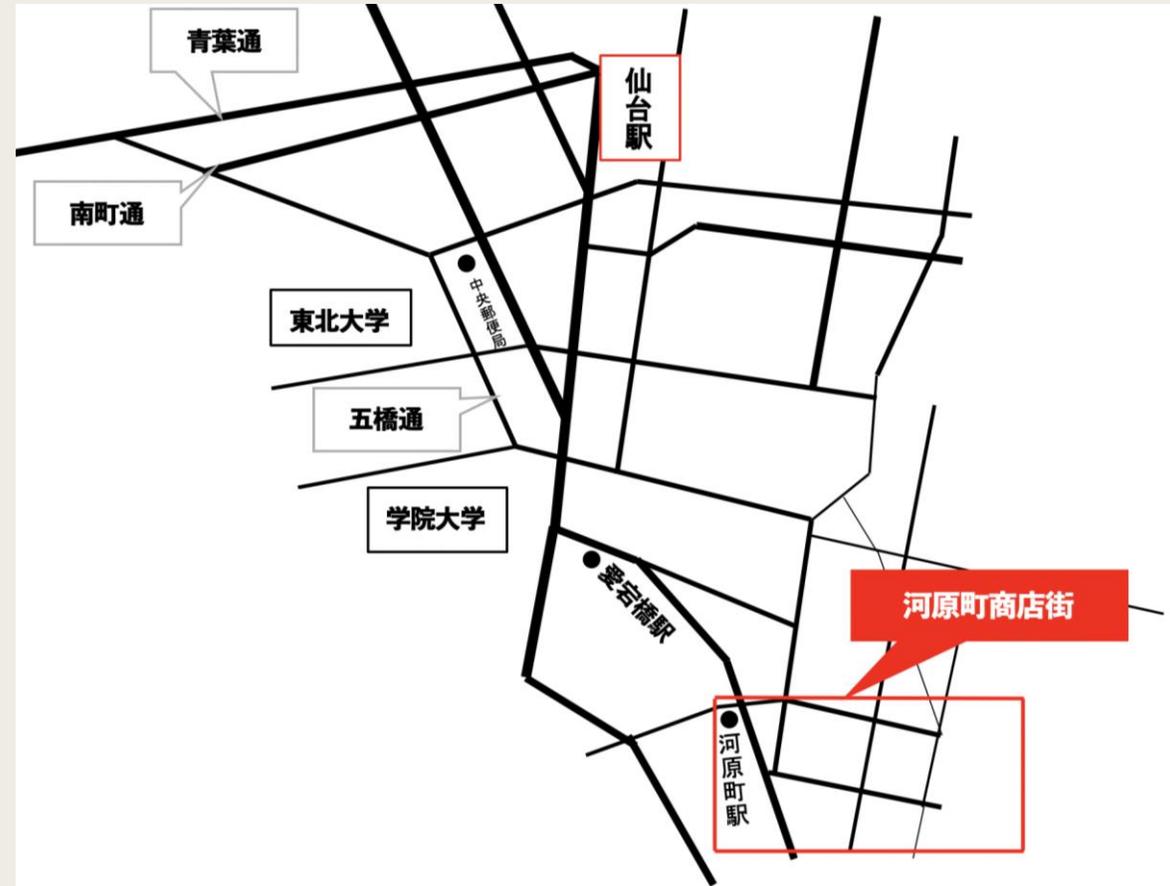
河原町商店街振興組合若手メンバーの取り組み

～河原町マルシェ実行委員会による賑わいのある商店街の創出～

令和2年2月14日
河原町商店街振興組合

河原町商店街振興組合の概要

- 地下鉄河原町駅があり利便性が良くベッタタウンとなっておりまた昔からの住民も多く、各世代の構成はバランスが取れている
- しかし飲食店や一部の店舗を除いては顧客獲得は難しく物販においては難しいものとなっている



これまでの取組

毎年8月に実施する夏祭り

年末大売り出し



IGASUTO
河原町商店街年末売出し

売出し期間: 12月14日(土)~28日(土)

一年間の感謝をこめて **ありがとう!**

現金つかみどり

「福引券」 今年はお買上げごとに1枚進呈
「福引券」5枚で1回抽選

500円お買上げごとに1枚進呈
「福引券」5枚で1回抽選

大当り 現金100円玉
つかみどり

商店街賞 **河原町**
商品券

商店賞 **豪華景品多数!**

末等 ボックスティッシュ 空クジなし

大抽選会
12月25日(木)~28日(土)
AM11:00~PM5:00
会場: 七十七銀行並び
(旧: 加藤魚店)

4日間

●お客様へ●
お店によって「福引券」の発券方法が異なる場合がございます。
業種などにより「福引券」の発券をご容赦いただくお店もございます。
あらかじめご了承ください。詳しくは各お店でご確認ください。

福引補助券

2019 IGASUTO
河原町商店街年末売出し

ツインツイン 秋葉神社
ガンガンいこうぜ!
現金つかみどり

500円お買上げごとに1枚進呈! 5枚で1回抽選

大当り 現金100円玉
つかみどり

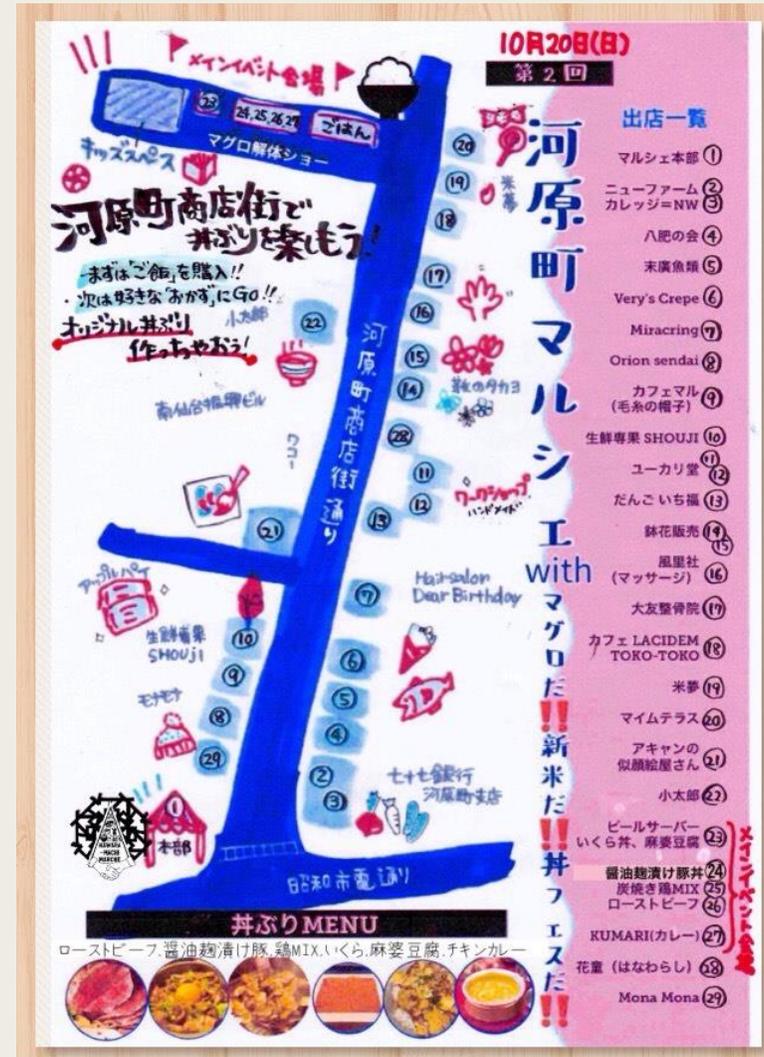
大抽選会

12月25日(木)~28日(土)
AM11:00~PM5:00
会場: 七十七銀行並び
(旧: 加藤魚店)

これまでの地域の課題

- 大型商業施設により、客が流れてしまっている
- 大きな商店街に挟まれている為。人が流れてこない
- 認知されてはいるが、態々足を運んでくる場所ではなくなってしまった
- 新しい取り組みを行ってこなかった

河原町マルシェ



河原町マルシェとは

河原町マルシェ
第2回
河原町マルシェの
ロゴマークが
できました!!

食欲の秋! 河原町商店街で堪能しよう!
今回の河原町マルシェは、内容盛り沢山の、
マワロ! 新米! 井ぶり祭り! ご飯を最初で購入したら、好きなおかずのお店へGO!
思いのオリジナル井ぶり作っちゃいませんか?!

13:30~
解体ショー
おふるまい!

まずは、ご飯を購入
① 米夢のお米三種

ササニシキ
だて正夢

新米
・だて正夢
・ササニシキ
・つや姫
全種類食べても
もちろんOK

ご飯を買ったら次はオカズを揃えよう!

是非
種類
美食
でね!

今日の井ぶり
“アタマ”
MENU

その他....
・似顔絵屋さん
・ビールサーバー
・ワークショップ
・マッサージ
・駄菓子屋さん
・野菜販売
・クレープ、スイーツ
・おつまみ
・魚卵販売
・ハンドメイド作品販売
・お花屋さん
etc...

あらゆるジャンルの出店もあり盛り上げてくれます!

『河原町マルシェ』コンセプト
伊達政宗公の晩年、寛永6年(1629年)のころ出来た新興の町人町・河原町。
その昔、河原町には青果市場があり300年にわたり市民の台所として
役割を果たしてきました。この河原町マルシェは、
「青果市場があった時代の賑わい」を再び復活させよう!
歴史多きこの河原町で地域の子供達をはじめ、
幅広い世代の方々が笑顔・会話が飛び交う商店街を目指し、
河原町商店街の魅力を発信するものであります。

明治時代の河原町

【コンセプト】

青果市場のあった時代の賑わいをもう一度を基本とし、まずは商店街をより多くの方に歩いてもらい街の持つ魅力を再発見してもらう

そして、外部からも出店者を募り、外部の人たちに来てもらい河原町の良さを知ってもらう

【場所】

河原町商店街通りの店舗前スペースや空き地を利用する

【協力】

河原町町内会、子供会、老人会、小学校など

【後援】

陽光ビルサービス、若林区役所

イベント内容

- マルシェ……………**商店街内外問わず**、様々な出店者が物販や飲食店のブースを展開
- 井フェス……………商店街の米屋が数種類の新米を炊き、外部の出店者など6店舗が**“あたま”**を用意
年齢や性別を問わず様々な井ものを楽しんでもらう
- 鮪の解体ショー…**“三陸塩竈ひがしもの”**のマグロを使用した解体ショー。ブランドマグロを用いた催しに**世代関係なく楽しんでもらう**
お振舞いやマグロの柵が当たる抽選会も実施

河原町マルシェの風景



イベント風景写真

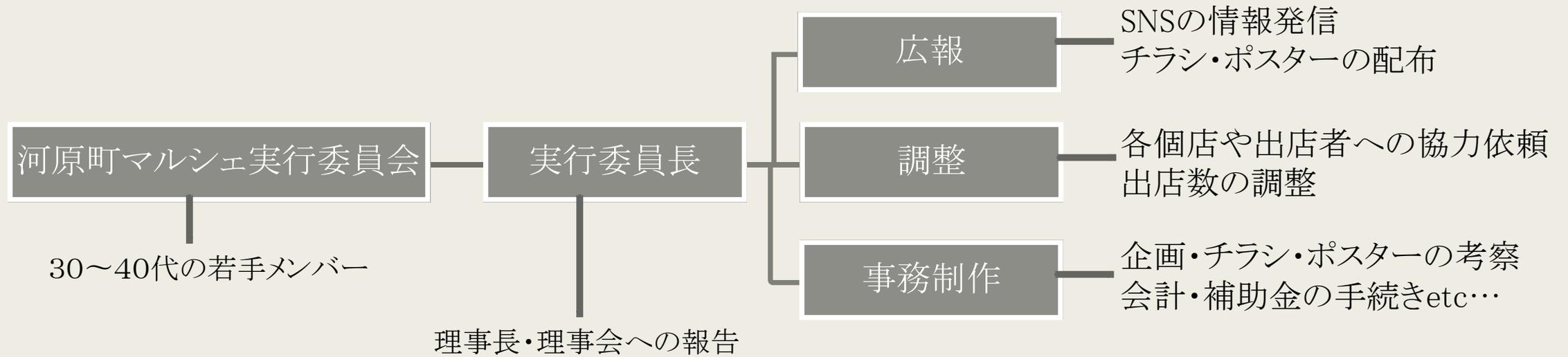
井フェス



鮭の解体ショー



実施体制



実施スケジュール

実施期間:9~10月

毎週木曜日・・・企画・運営会議(9/12,19,26,10/3,10,17)

9月

企画決定

SNSでの呼びかけ・各団体への声かけ

若林役所まちづくり推進課と打合せ

10月

商店街振興組合理事会に報告

チラシポスターを配布・SNS投稿

当日ツツ!!!

実施結果

■ プラスなこと

- ・延べ“2600人”の来街者
- ・地域の盛り上がりを作れた
- ・住人の方から次を望む声を多数寄せられイベントのファンを獲得した
- ・出店者の方からも次回また出店したいなどの好評価をいただけた
- ・マルシェきっかけのお客様も見られ、イベントの効果が各店舗に見られた

■ マイナスなこと

- ・本業との平行で当日動けるメンバーの確保が難しかった。

苦勞した事・やって良かった事

■ 進行管理、準備が大変だった

- ・各々が本業をしながらの為、会議の出席率にばらつきがあった
- ・その為、時間に余裕がなく、常にギリギリでの調整を行わなくてはいけなかった

■ メンバーの連帯感が高まった

- ・補助事業以外での関わりが増えた
- ・その結果、商店街の繋がりがより強固なものになり一体感のある盛り上がりを作る事ができた

■ 多くの方が河原町に足を運んでくれた

- ・街を歩いてもらい、商店街を知ってもらう事ができた
- ・新たな顧客の獲得に繋がるきっかけが出来た

今後の課題・展望

■ 実行委員会の人数の増加

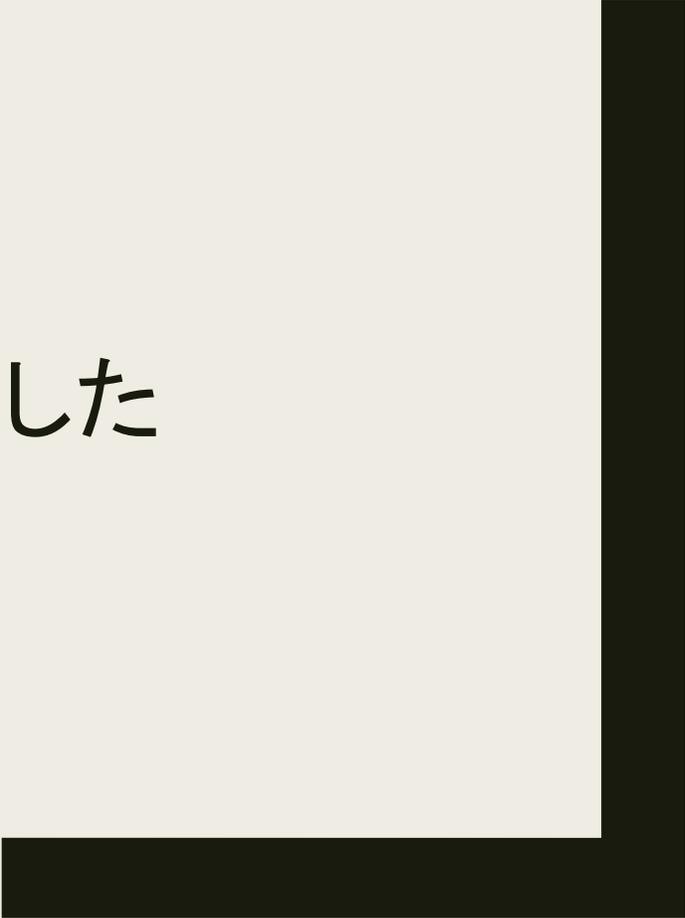
- ・一人一人の負担の軽減
- ・若手みんなで新しい街づくりをしていきたい
- ・進行管理・スケジュールをスムーズ化したい

■ 年3回、河原町マルシェの継続的な実施

- ・恒例行事にして継続化することによって、街に人を惹きつけファンを増やしていきたい為

■ 周辺地域・商店街とのコラボ

- ・1つより2つ、3つの力で周辺地域も盛り上げていきたい
- ・地元の大学などとの産学連携



ご静聴ありがとうございました